

## 関戸橋工事説明会（府中市側）の議事要旨

### 1 開催概要

日 時	平成 29 年 10 月 26 日（木曜日）19：00～20：30
場 所	府中市女性センター
参加者数	10 名

### 2 主な質問・ご意見と回答（要旨）

※複数の方から頂いた同様の質問については、集約して記載しております。ご了承願います。

#### （1）工事及び事業内容について

ご質問・ご意見	回 答
仮橋の歩道と車道の間に段差はつくのか。	仮橋は歩道と車道の間に段差はなく、上流側の歩道の方から下流側の車道に向かって 1.5%位の横断勾配が付き、歩道と車道の間にガードレールを設置する予定です。
仮橋へ交通を切替えて下流橋を施工する車線の進行方向を教えてください。	仮橋へは歩道と現在多摩市から府中市に向かう 2 車線を切回します。上流橋については、3 車線のうちの一番上流側の 1 車線は、多摩市から府中市に向かう車線となり、残る 2 車線は府中市から多摩市に向かう車線となります。
大雨時等の洗掘を考慮した設計となっているのか。	仮橋は 10 年以上使う橋ですので本橋並みの設計条件で考えており、12 橋脚ある内の一番条件の悪い箇所でも洗掘されても、問題ないという設計がされています。
現下流橋と新下流橋の橋脚の数は同じか。	橋脚の数は同じで 12 橋脚であり、位置も同じです。
仮橋は長期間設置されるが、腐食を考慮した設計となっているか。	長期に渡って使用するので当然錆びるということも考慮に入れており、腐食分を見込んだ設計をしているので長期に亘る使用も問題ありません。
今回の事業範囲に貴重な動植物はあるのか。	この事業は平成 27 年度から工事を着手しており、23 年度から環境調査をしています。環境調査は、有識者からのアドバイスをいただきながら、希少動物・希少植物を対象として保全対策を取り、魚類については多摩川を代表するアユの遡上に配慮しながら事業を進めています。

#### （2）工事中の対応について

ご質問・ご意見	回 答
瀬替えの際、元の河川内の魚はどうなるのか。	前回工事と同様に漁業組合の協力を得て、新しく切り替えた流路に魚を移動します。
通勤で多摩市側の道路を利用しているが、前回工事で通行止を行った際、事前の周知が不十分だった。	近隣の住民の方々には、お知らせによって周知はさせていただきましたが、通勤で利用されている方には周知が行き届かず、ご迷惑をお掛けしました。今回は周辺の会社及び施設にも周知しておりますが引き続き、周知に努めていきたいと考えています。

(3) その他

ご質問・ご意見	回 答
今回の大雨による仮橋への影響はあったか。	今の段階で異常は確認していません。なお、引き続き十分な確認に努めていきます。
この地区で育った人間は下流橋を昔から見ていて思い入れがあるため撤去した下流橋の一部でも公園などに設置できないか。	古い橋ということで地元の方々の思い入れもある橋かと思しますので、今後検討させていただきます。